



Oliver AugustはThe Economistの新しいヨーロッパ編集者で、ジブラルタルからウラジオストクまでの幅広いイベントをカバーしています。彼はEUとユーロ危機、そしてロシアについて広く書いています。

8月はThe Economist's Africa Editorでした。5年間、彼は大陸の出現を経済的なサクセスストーリーとして取り上げ、毎月アフリカを訪れて政府高官、企業幹部、起業家と会いました。彼はアフリカへの外国投資に強い関心を持っており、中国-アフリカの側面をよく見えています。

8月は以前7年間北京に拠点を置き、11の言語に翻訳された中国について非常によく知られた本、「赤の大邸宅」を書いた。その本は中国で最も欲しいと思っていた男のための狩りの物語を伝えます。Lai Changxingは、汚職容疑で実行されている文盲の億万長者の大物です。8月の彼自身の特大の上昇と秋の物語で象徴的な何かを感じて、自分で作った億万長者を見つけて、彼がどのように彼自身を再発明したかを理解しようとしています。

8月はダマスカス、バイルート、バグダッドのタイムズ紙の中東特派員であり、アラブの政治とビジネスの発展に強い関心を持っている。彼はロンドンのタイムズ紙の特派員として彼のキャリアを始めました。

8月はアメリカ、ヨーロッパ、アジアの金融市場を網羅し、ボスニア、アフガニスタン、そしてイラクで戦争特派員として働いた。

8月はドイツで生まれ、彼の最初の著書「壁とものみの塔に沿って：ドイツの分断をめぐる旅」は旧アイアンカーテンに沿った800マイルの旅を記録し、ドイツ統一の政治的、経済的、社会的影響を検証します。1998年アングロドイツ財団ジャーナリズム賞を受賞。

8月は定期的にBBCとCNNとCNBCに出演し、アフリカ、中東、アジアの主要政府やビジネスカンファレンスで講演します。彼の著作は、Wired誌、Marie ClaireとUS NewsとWorld ReportとLA TimesとWall Street JournalとFinancial TimesとWashington Postに掲載されています。

Topics

- Business
- Editor
- Finance
- Government
- Politics